

(4) 学術的・技術的・対外的活動

① 対外発表・特許出願等

項 目		平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	
受賞等		0件	6件	6件	0件	3件	0件	
論文	国内	論文数	0件	21件	27件	13件	11件	13件
		うち査読論文	0件	0件	2件	0件	0件	0件
	海外	論文数	1件	12件	20件	41件	30件	14件
		うち査読論文	1件	11件	20件	40件	30件	14件
口頭発表								
		国内発表	22件	60件	57件	71件	66件	10件
		海外発表	11件	16件	30件	22件	34件	2件
特許出願								
		国内出願	3件	21件	16件	28件	14件	6件
		海外出願	件	件	件	3件	2件	件
		特許取得済件数	件	件	件	件	件	件
掲載／放映 (採択記事は 除く)								
		雑誌掲載	0件	2件	2件	10件	12件	11件
		新聞掲載	11件	33件	25件	42件	37件	21件
		テレビ放映	3件	1件	5件	3件	6件	5件
他事業への 展開								
		独創的研究成果育成	0件	0件	1件	0件	0件	0件
		プレ・ベンチャー	0件	0件	0件	0件	0件	0件
		上記以外のJST事業	0件	0件	1件	0件	1件	0件
		他省庁関連	0件	0件	0件	1件	0件	1件
成果発表会								
			1回	1回	1回	1回	1回	1回
JST/文科 省以外の団体 等の来訪								
		国内団体	のべ0件	のべ8件	のべ0件	のべ11件	のべ3件	のべ6件
		海外団体	のべ0件	のべ0件	のべ0件	のべ0件	のべ0件	のべ0件
備考		受賞した賞名： 日本化学会第78春季年会講演奨励賞／第1回光触媒賞／国際癌局所療法学会賞／日本化学会講演奨励賞／電気科学会 論文賞／日本化学会学会奨励賞 他 著名な掲載雑誌名： J. Anal. Chem. /J. Am. Chem. Soc. /J. Biomedical Materials Research/J. Appl. Phys. /Langmuir/Angewandte Chemie 他						

2. 地域COEの状況について

	平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度
共同研究参加機関数(大学・公設試)	3機関	7機関	8機関	8機関	8機関	8機関
共同研究参加企業数	1社	8社	12社	14社	11社	9社
上記企業のうち、既存事業以外の新規 事業に進出するために参加した企業 数	社	社	社	社	社	社
本事業の実施により設置された研究 会数	0件	2件	2社	2社	2件	2件
共同研究参加企業以外で研究会に参 加している企業数	0社	32社	37社	37社	33社	32社

(5) 地域への波及効果

(マスコミ)

No.	年度	新聞社(報道番組)名	報道年月日	内 容	備 考
1	10	関西テレビ てれび博物館	平成 10 年 11 月 8 日	光が水を空気をきれいに！光触媒	
2	10	日経産業新聞	平成 10 年 12 月 1 日	産業への応用急速に進む光触媒技術環境浄化に大きな役割	
3	10	日本工業新聞	平成 10 年 12 月 1 日	ごみ焼却時の有害物質を浄化 酸化チタンで	
4	10	化学工業日報	平成 10 年 12 月 1 日	酸化チタン光触媒に新機能	
5	10	日経産業新聞	平成 10 年 12 月 8 日	汚れ知らずの透明ガラス 表面に超撥水膜 東大が試作	
6	10	日刊工業新聞	平成 10 年 12 月 11 日	透明な超撥水コーティング 光触媒機能も付加	
7	10	日本経済新聞	平成 10 年 12 月 12 日	浄水場のオゾン処理で発生 発がん物質分解	
8	10	毎日新聞	平成 10 年 12 月 29 日	究める 光を使ったダイオキシン分解の方法を研究	
9	10	日本工業新聞	平成 11 年 1 月 11 日	地域結集型共同研究事業 神奈川科学技術アカデミー 28 日に説明会	
10	10	神奈川新聞	平成 11 年 1 月 29 日	次世代産業の育成を 川崎の KAST 共同研究事業で説明会	
11	10	日刊工業新聞	平成 11 年 1 月 29 日	神奈川科学技術アカデミー 地域結集型共同研究事業の説明会開催	
12	10	神奈川新聞	平成 11 年 2 月 28 日	光科学が創るクリーンな暮らし	
13	10	TVK テレビ はなしの市場 KANAGAWA	平成 11 年 2 月 28 日	光科学が創るクリーンな暮らし	
14	10	テレビ東京 ニュースアイ	平成 11 年 3 月 19 日	光触媒	
15	11	日本工業新聞	平成 11 年 6 月 23 日	光触媒・磁性材料	
16	11	毎日新聞	平成 11 年 7 月 19 日	究める 光触媒の研究を進める	
17	11	神奈川新聞	平成 11 年 10 月 1 日	光触媒で初の拠点に KAST きょうから研究施設、企業に開放	
18	11	日経産業新聞	同上	光触媒の技術移転 KAST が共同施設	
19	11	化学工業日報	平成 11 年 10 月 4 日	KAST の専用ラボ始動 酸化チタン光触媒	
20	11	日本工業新聞	平成 11 年 10 月 5 日	光る研究室 2000 透明超撥水・超滑水性膜	
21	11	日本工業新聞	平成 11 年 10 月 6 日	光る研究室 2000 有機・無機傾斜膜	
22	11	日本工業新聞	平成 11 年 10 月 7 日	光る研究室 2000 金属錯体磁石	
23	11	日本工業新聞	平成 11 年 10 月 8 日	光る研究室 2000 光触媒 裾野の広い実用化を	
24	11	読売新聞	平成 11 年 10 月 11 日	光触媒 新産業目指し研究室を開放 製品試作や実験 専門家ら指導も	
25	11	日本工業新聞	平成 11 年 10 月 19 日	技術移転体スキーム体系化 企業との仲介役に	
26	11	日本工業新聞	平成 11 年 10 月 22 日	アンモニアセンサー 慶大など世界最高感度を実現	
27	11	日本工業新聞	平成 11 年 11 月 17 日	東大 光触媒を屋内利用へ	
28	11	日本工業新聞	平成 11 年 11 月 18 日	自動車のフロントガラス ワイパーレス実現へ 超撥水・超滑水性膜を開発	
29	11	日本工業新聞	平成 11 年 11 月 26 日	有機・無機成分傾斜膜を開発 自動車塗装もセルフクリーニング化	
30	11	日本工業新聞	平成 11 年 12 月 2 日	光触媒オープンラボ KAST で開設	
31	11	日刊工業新聞	平成 11 年 12 月 2 日	光触媒効果を自宅で確認	
32	11	日本工業新聞	平成 11 年 12 月 10 日	カテーテルに光触媒膜 横浜市大など殺菌効果を確認	
33	11	日刊工業新聞	平成 11 年 12 月 10 日	人工女性ホルモン「エストロゲン」酸化チタン光触媒で分解	
34	11	日本工業新聞	平成 11 年 12 月 22 日	DNA 損傷を抑制 神奈川科学技術アカデミー 皮膚がん 予防などに効果	
35	11	日刊工業新聞	平成 11 年 12 月 22 日	1 マイクロワットの紫外線に応答する光触媒	
36	11	日経産業新聞	平成 11 年 12 月 22 日	KSP で光触媒等の発表会	

37	11	日刊工業新聞	平成 11 年 12 月 24 日	本物も隠れている
38	11	TVK テレビ	平成 12 年 1 月 12 日	神奈川県からのお知らせ
39	11	県のたより 1 月号	平成 12 年 1 月	地域結集型共同研究事業 研究成果発表会
40	11	日本工業新聞	平成 12 年 1 月 17 日	KAST 地域結集型共同研究で発表会
41	11	化学工業日報	平成 12 年 1 月 17 日	神奈川県地域結集型共同研究事業の平成 11 年度研究成果発表会
42	11	日刊工業新聞	平成 12 年 1 月 18 日	神奈川科学技術アカデミー 汚染物質計測など報告
43	11	神奈川新聞	平成 12 年 1 月 21 日	光の科学 幅広く成果 KAST で発表会 企業の関心も高く
44	11	日刊工業新聞	平成 12 年 3 月 2 日	慶大と KAST SPR センサーを微細化
45	11	日刊工業新聞	平成 12 年 3 月 15 日	慶大と KAST 有機溶媒中の微量水分濃度 蛍光色素分子で連続測定
46	11	日経産業新聞	平成 12 年 3 月 28 日	直談究論 次世代の樹脂製ファイバー開発
47	11	日刊工業新聞	平成 12 年 3 月 31 日	POF レーザー 高効率・高出力を実現 KAST 色素分子を添加
48	11	日刊工業新聞	平成 12 年 3 月 31 日	KAST 新金型設計製作法の研究会新設
49	12	日本工業新聞	平成 12 年 4 月 27 日	KAST 新金型設計製作法研が発足 21 世紀のモノづくり技術開発目指す
50	12	NHK テレビ 首都圏ネットワーク	平成 12 年 5 月 31 日	光触媒の抗菌作用・がん治療にも応用できるか
51	12	日経産業新聞	平成 12 年 6 月 16 日	医療用カテーテル 抗菌効果を長期維持
52	12	神奈川新聞	平成 12 年 9 月 2 日	次世代光通信 川崎から発信へ
53	12	同上	平成 12 年 9 月 4 日	体感 世界最速の光通信
54	12	日本工業新聞	平成 12 年 9 月 22 日	生体細胞内のマグネシウム検出 試薬とセンサー開発
55	12	日経産業新聞	平成 12 年 9 月 26 日	光使う微量物質センサー 1000 種を同時検出
56	12	NHK テレビ おはよう日本	平成 12 年 9 月 26 日	マグネシウム測定の試薬開発
57	12	読売新聞	平成 12 年 9 月 27 日	蛍光試薬開発に成功 生体細胞内のマグネシウムを単体で測定
58	12	日経産業新聞	平成 12 年 9 月 28 日	マグネシウムイオン 生体内の動き可視化 有機分子を利用
59	12	毎日新聞	平成 12 年 9 月 29 日	マグネシウム 測定の蛍光試薬開発 分量と分布把握を可能に
60	12	科学新聞	平成 12 年 9 月 29 日	可視化蛍光プローブ開発
61	12	化学工業日報	平成 12 年 10 月 2 日	細胞内マグネシウム測定 蛍光試薬を開発
62	12	化学工業日報	平成 12 年 10 月 16 日	多種成分を同時測定 プラズモン共鳴センサー
63	12	日刊工業新聞	平成 12 年 11 月 2 日	キーマンに聞く 地域結集型共同研究事業
64	12	読売新聞	平成 12 年 11 月 2 日	光触媒 応用へ道開く
65	12	日刊工業新聞	平成 12 年 11 月 3 日	ビスフェノール A など環境ホルモン酸化チタン光触媒で分解
66	12	日本工業新聞	平成 12 年 11 月 10 日	環境ホルモンを無害化
67	12	日本農業新聞	平成 12 年 11 月 14 日	光触媒が残留農薬を分解促進
68	12	日本工業新聞	平成 12 年 11 月 21 日	脚光浴びる光触媒技術・上
69	12	日本工業新聞	平成 12 年 11 月 28 日	脚光浴びる光触媒技術・下
70	12	日刊工業新聞	平成 12 年 12 月 21 日	KAST 来月 26 日 KSP で 6 研究成果を発表
71	12	神奈川新聞	平成 12 年 12 月 22 日	地域結集事業研究成果発表会
72	12	日刊工業新聞	平成 12 年 12 月 25 日	神奈川科学技術アカデミー成果発表
73	12	TVK かわさきビジュアル辞典	平成 13 年 1 月 6 日	川崎から未来へ 21 世紀の新技術
74	12	TVK 神奈川からのお知らせ	平成 13 年 1 月 12 日	地域結集型共同研究事業 平成 12 年度研究成果発表会
75	12	TVK 県政トーク	平成 13 年 2 月 18 日	物質を化学センサーでキャッチ
76	12	化学工業日報	平成 13 年 3 月 11 日	質量分析用イオン化試薬を開発
77	12	日経産業新聞	平成 13 年 3 月 13 日	イオン化試薬 分析精度約 100 倍
78	12	日経産業新聞	平成 13 年 3 月 29 日	芽吹く光技術 触媒、環境軸に実結ぶ

79	13	日本農業新聞	平成13年4月10日	神奈川県農業総合研究所 農薬の分解促進
80	13	日経産業新聞	平成13年5月13日	農薬の分解を促進 KASTなど効果確認
81	13	日本工業新聞	平成13年5月17日	超への挑戦 光の力で空気をきれいに
82	13	テレビ朝日 ダビンチの予言	平成13年5月26日	清潔
83	13	読売新聞	平成13年5月28日	第42回藤原賞
84	13	日経産業新聞	平成13年5月28日	KASTフォーラム
85	13	日刊工業新聞	平成13年5月30日	光触媒技術でフォーラム
86	13	日経産業新聞	平成13年5月31日	河川・湖沼のアンモニア 数秒で濃度測定
87	13	日刊工業新聞	平成13年8月30日	オパール連珠 光で屈折率制御
88	13	日刊工業新聞	平成13年10月3日	逆オパール構造のPS粒子 高品質で簡単作成
89	13	日本工業新聞	平成13年11月19日	マイクロチップテクノロジー
90	13	日経産業新聞	平成13年11月25日	光触媒でチューブ被膜 医療用、繰り返し利用可能
91	13	日経産業新聞	平成13年11月28日	ダイオキシン 光触媒使い抑制
92	13	化学工業日報	平成13年12月2日	KAST第3回フォーラム マイクロチップテクノロジー
93	13	日経産業新聞	平成13年12月4日	マイクロチップテクノロジーフォーラム
94	13	日経新聞	平成13年12月13日	神奈川県地域結集型共同研究事業成果発表会
95	13	日経産業新聞	平成13年12月20日	神奈川県地域結集型共同研究事業研究成果発表会
96	13	日本農業新聞	平成13年12月27日	たい肥脱臭に効果 神奈川県畜産研究所
97	13	日本工業新聞	平成14年1月9日	神奈川県地域結集型共同研究事業成果発表会
98	13	神奈川新聞	平成14年1月17日	シックハウス症候群原因物質 大気中濃度の測定試薬開発
99	13	化学工業日報	平成14年1月17日	ホルムアルデヒド検出試薬など開発 KASTなど
100	13	日刊工業新聞	平成14年1月17日	多種類の重金属イオン同時測定 慶大などがシステム
101	13	毎日新聞	平成14年1月17日	シックハウス原因物質を開発
102	13	日本工業	平成14年1月17日	JSTの地域共同研究事業で2技術開発
103	13	日経新聞	平成14年1月17日	シックハウス”原因物質”わずか10分で測定
104	13	読売新聞	平成14年1月18日	ホルムアルデヒド検出試薬を開発
105	13	朝日新聞	平成14年1月21日	シックハウス症候群原因物質検出 簡単に早く高感度
106	13	毎日新聞	平成14年1月21日	トマト養液栽培 光触媒で浄化
107	13	日経産業新聞	平成14年1月21日	トマトなどの溶液栽培の廃液 太陽光の光触媒処理で浄化
108	13	日本工業新聞	平成14年1月21日	光触媒で培養液浄化 トマト栽培に低コスト循環
109	13	神奈川新聞	平成14年1月21日	酸化チタン光触媒 汚水垂れ流さず培養廃液を殺菌
110	13	日本農業新聞	平成14年1月21日	養液栽培 光触媒で廃液殺菌 安全な循環利用へ
111	13	産経新聞	平成14年1月21日	トマトなど溶液栽培の廃液 太陽光の光触媒処理で浄化
112	13	読売新聞	平成14年1月23日	農業廃液を光触媒で殺菌
113	13	化学工業日報	平成14年1月24日	太陽光で栽培養液浄化
114	13	日本農業新聞	平成14年1月27日	たい肥脱臭に効果
115	13	TVK かながわ TODAY	平成14年1月27日	ナノって何なの？
116	13	朝日新聞	平成14年1月29日	トマト栽培 光触媒で培養液浄化
117	13	読売新聞	平成14年2月19日	緑の化学新世紀(7) 太陽光で栽培養液浄化
118	13	化学工業日報	平成14年3月3日	KASTが新コバルト錯体 光照射のみで磁性変化
119	13	NHK おはよう日本	平成14年3月12日	情報ボックス
120	13	日刊工業新聞	平成14年3月24日	透過式SPRセンサー 低コストで実現
121	13	日経産業新聞	平成14年3月24日	透過型バイオセンサー 金のナノ粒子を利用
122	13	日本工業新聞	平成14年3月24日	新型SPRセンサー開発 コストは従来の10分の1
123	13	化学工業日報	平成14年3月26日	簡便、安価で高感度 SPRセンサー開発
124	14	Bloomberg Television	平成14年4月4日	ニュース・スキャン
125	14	NHKBS-1	平成14年4月13日	What's on JAPAN
126	14	日刊工業新聞	平成14年6月9日	海水中の大腸菌 光触媒で99%殺菌

127	14	日経産業新聞	平成 14 年 6 月 9 日	フェニルケトン尿症 検査時間を 3 秒に
128	14	日刊工業新聞	平成 14 年 6 月 19 日	独創モデル化事業 JST が 52 課題決定
129	14	日本工業新聞	平成 14 年 7 月 3 日	JST 研究成果最適移転事業・成果育成プログラム課題 52 件を選定(中)
130	14	日本工業新聞	平成 14 年 8 月 1 日	太陽光だけで農業廃液処理 JST など酸化チタンを利用
131	14	日本経済新聞	平成 14 年 8 月 1 日	農業廃液を無害に 神奈川科学技術アカデミー
132	14	日刊工業新聞	平成 14 年 8 月 1 日	水稻種子消毒 光触媒で浄化 JST などが処理法開発 有機物を完全分解
133	14	毎日新聞	平成 14 年 8 月 1 日	太陽光だけで農薬分解 神奈川のグループ発表
134	14	産経新聞	平成 14 年 8 月 1 日	農薬廃液中の農薬成分を光触媒で分解
135	14	日経産業新聞	平成 14 年 8 月 1 日	農薬の廃液を無害に KAST 光触媒使い新技術 年内実用化へ
136	14	化学工業日報	平成 14 年 8 月 1 日	農薬廃液を簡易処理 東大など、光触媒で分解
137	14	日本農業新聞	平成 14 年 8 月 1 日	水稻種子消毒の廃液処理 光触媒技術を活用 科学技術振興事業団
138	14	日本工業新聞	平成 14 年 8 月 14 日	神奈川科学技術アカデミーが「KAST 青少年科学フェスティバル 2002」開催
139	14	科学	平成 14 年 8 月 15 日	環境保全型農業推進に期待 太陽光だけで農業廃液処理 酸化チタン光触媒使う
140	14	サイエンスチャンネル	平成 14 年 8 月 15 日	出勤！子供科学博士
141	14	東京新聞	平成 14 年 8 月 16 日	農業廃液、光触媒で処理 東大先端研橋本教授ら 手間かからず安上がり
142	14	産経新聞	平成 14 年 8 月 17 日	太陽光で農薬処理 廃液が川に流せるほどに
143	14	赤旗	平成 14 年 8 月 17 日	太陽光で農薬処理 廃液が川に流せるほどに農業廃液処理
144	14	日本工業新聞	平成 14 年 8 月 20 日	農薬廃液、光触媒で浄化 神奈川県農業総研など 簡易処理技術を開発
145	14	教育学術新聞	平成 14 年 8 月 20 日	簡易な農薬廃液処理法 酸化チタン光触媒で開発
146	14	化学工業日報	平成 14 年 9 月 17 日	新規多色フォトニック材料
147	14	読売新聞	平成 14 年 9 月 25 日	光触媒で環境対策
148	14	フジテレビ	平成 14 年 12 月 1 日	FNN スーパーニュース
149	14	日刊工業新聞	平成 14 年 12 月 11 日	ホルムアルデヒドを直接計測 低価格で高感度
150	14	日経産業新聞	平成 14 年 12 月 24 日	KAST 研究成果発表会
151	14	日本経済新聞	平成 14 年 12 月 31 日	太陽光で廃液きれいに
152	14	日経産業新聞	平成 15 年 1 月 5 日	尿たんばく測定 色変化で簡単に
153	14	日経産業新聞	平成 15 年 1 月 14 日	経口試薬、感度 100 倍 アルミ濃度 慶応大、簡単に測定
154	14	日本経済新聞	平成 15 年 1 月 16 日	神奈川県地域結集型共同研究事業成果発表会
155	14	TVK テレビ	平成 15 年 1 月 20 日	神奈川県からのお知らせ
156	14	日刊工業新聞	平成 15 年 1 月 26 日	フォトニック結晶の光学特性 光でスイッチング
157	14	日刊工業新聞	平成 15 年 1 月 27 日	研究成果発表会 KAST、科学技術振興事業団、神奈川県
158	14	神奈川新聞	平成 15 年 1 月 29 日	進ちょく状況を報告 県地域結集型共同研究事業
159	14	電波新聞	平成 15 年 1 月 29 日	光機能材料で成果発表会 KAST 川崎で 270 人が参加
160	14	日刊工業新聞	平成 15 年 2 月 5 日	逆オパール構造のシリカ 長撥水性示す多色膜
161	14	日本工業新聞	平成 15 年 2 月 13 日	低濃度でも Mg イオン補足
162	14	日経産業新聞	平成 15 年 2 月 23 日	色つけ・撥水 同時に処理 KAST、ナノ構造を利用
163	14	日経産業新聞	平成 15 年 2 月 23 日	金型の職人技 法則化 電算機使い模擬に成功
164	14	NHK	平成 15 年 3 月 10 日	おはよう日本
165	14	日刊工業新聞	平成 15 年 3 月 10 日	金型製作コスト低減 精密深絞りシミュレーション
166	14	日本工業新聞	平成 15 年 3 月 31 日	24 兆円の焦点 光触媒上
167	15	日本工業新聞	平成 15 年 4 月 2 日	24 兆円の焦点 光触媒下
168	15	産経新聞	平成 15 年 4 月 6 日	日本経済浮揚の切り札 光触媒

169	15	日本経済新聞	平成 15 年 5 月 9 日	関東化学・KAST、シックハウス症候群の原因物質、 検出紙で簡単測定
170	15	化学工業日報	平成 15 年 5 月 8 日	ホルムアルデヒド検出試薬 試験紙タイプ発売
171	15	日刊工業新聞	平成 15 年 5 月 27 日	8 種の成分を同時測定 慶大が水質分析法 操作簡単、 15 分以内に
172	15	日刊工業新聞	平成 15 年 6 月 3 日	慶大 pH 値測定センサー色素 耐久性大幅アップ
173	15	日本経済新聞	平成 15 年 6 月 6 日	都市エリア産学官連携 湘南・県央を指定
174	15	日経産業新聞	平成 15 年 6 月 6 日	産学官連携事業実施 9 地域選ぶ 文科省
175	15	日刊工業新聞	平成 15 年 6 月 6 日	文科省 今年度都市エリア産学官連携推進事業 湘南な ど 9 地域選定
176	15	神奈川新聞	平成 15 年 6 月 6 日	県の環境対策開発 文科省の促進事業に
177	15	化学工業日報	平成 15 年 6 月 9 日	フィールド広げる光触媒～フォーラム講演から～
178	15	日本工業新聞	平成 15 年 6 月 10 日	慶大、JST、KAST 損傷DNAを高感度検出 質 量分析法用い手法開発
179	15	日本工業新聞	平成 15 年 6 月 13 日	光る研究室：慶応義塾大学分析化学研究室（下）水質分 析用マルチオプトードプレート
180	15	NHK 首都圏ネットワ ーク	平成 15 年 6 月 18 日	光触媒
181	15	NHK クローズアップ 現代	平成 15 年 7 月 16 日	光触媒～世界に挑む国産戦略～
182	15	NHK ハイビジョン	平成 15 年 7 月 30 日	日本のナノテクノロジーが世界を変える
183	15	毎日新聞	平成 15 年 8 月 9 日	自然界の宝を人々に
184	15	フジテレビ ニュース JAPAN	平成 15 年 8 月 21 日	光触媒 夢の環境浄化
185	15	フジテレビ ニュース JAPAN	平成 15 年 8 月 22 日	光触媒 国家戦略
186	15	朝日新聞	平成 15 年 8 月 30 日	光触媒の時代が来るぞ
187	15	日本経済新聞	平成 15 年 9 月 19 日	シックハウス症候群原因物質測定 試薬で簡単に
188	15	毎日新聞	平成 15 年 9 月 19 日	シックハウス原因物質、簡単に検出
189	15	日本工業新聞	平成 15 年 9 月 19 日	シックハウス症候群 試薬の濃度で測定
190	15	日刊工業新聞	平成 15 年 9 月 19 日	シックハウス原因物質 家庭でも手軽に検出
191	15	化学工業日報	平成 15 年 9 月 22 日	TXの新測定試薬
192	15	神奈川新聞	平成 15 年 9 月 22 日	シックハウスで試薬開発 原因物質手軽に測定

(団体訪問)

No.	年度	訪問時期	団体名	訪問者数	備考
1	11	平成 11 年 9 月 2 日	(財)石川県産業創出支援機構	1	共同研究事業等
2	11	平成 11 年 9 月 8 日	富山県工業技術センター	2	光触媒に関する調査
3	11	平成 11 年 9 月 16 日	(財)木原記念横浜生命科学振興財団	2	地域結集事業
4	11	平成 11 年 11 月 30 日	(財)熊本テクノポリス財団	3	地域結集事業
5	11	平成 11 年 11 月 30 日	熊本県商工観光労働部	1	地域結集事業
6	11	平成 12 年 1 月 20 日	(財)山形県テクノポリス財団	2	地域結集事業
7	11	平成 12 年 3 月 17 日	岩手県先端科学技術研究センター	3	地域結集事業
8	11	平成 12 年 3 月 17 日	岩手県情報科学課	1	地域結集事業
9	13	平成 13 年 7 月 2 日	(財)かずさディー・エヌ・エー研究所	3	地域結集事業
10	13	平成 13 年 8 月 17 日	(財)くまもとテクノ産業財団	2	地域結集事業
11	13	平成 13 年 9 月 12 日	(財)先端医療振興財団	1	地域結集事業
12	13	平成 13 年 9 月 17 日	(財)科学技術交流財団	2	地域結集事業

13	13	平成13年10月23日	(財)川崎市産業振興財団	2	地域結集事業
14	13	平成13年12月4日	静岡県環境部	1	地域結集事業
15	13	平成13年12月4日	(財)かずさディー・エヌ・エー研究所	1	地域結集事業
16	13	平成14年1月24日	(財)光科学技術研究振興財団	1	地域結集事業
17	13	平成14年1月24日	(財)いわて産業振興センター	1	地域結集事業
18	13	平成14年1月24日	(財)長崎県産業振興財団	1	地域結集事業
19	13	平成14年1月25日	(財)山形県企業振興公社	1	地域結集事業
20	14	平成14年12月5日	(財)21 あおもり産業総合支援センター	1	地域結集事業
21	14	平成14年12月19日	沖縄県商工労働部	2	地域結集事業
22	14	平成15年1月25日	(財)石川県産業創出支援機構	1	地域結集事業
23	15	平成15年4月16日	(財)木原記念横浜生命科学振興財団	3	地域結集事業
24	15	平成15年4月22日	茨城県企画部	4	地域結集事業
25	15	平成15年8月14日	(株) トロピカルテクノセンター	3	地域結集事業
26	15	平成15年8月20日	東京都中小企業振興公社	5	地域結集事業
27	15	平成15年8月27日	(財)科学技術交流財団	1	地域結集事業
28	15	平成15年8月28日	熊本県商工観光労働部	2	地域結集事業

(成果発表会等)

No.	年度	発表会名	開催時期	開催場所	参加人数	備考
1	10	事業説明会	平成11年1月28日	かながわサイエンスパーク 3F ホール	99 (部外者のみ)	
2	11	研究成果発表会	平成12年1月20日	かながわサイエンスパーク 3F ホール	197 (部外者のみ)	
3	12	研究成果発表会	平成13年1月25日	かながわサイエンスパーク 3F ホール	215 (部外者のみ)	
4	13	研究成果発表会	平成14年1月24日	かながわサイエンスパーク 3F ホール	245 (部外者のみ)	
5	14	研究成果発表会	平成15年1月29日	かながわサイエンスパーク 3F ホール	266 (部外者のみ)	
6	15	クロージングミーティング	平成15年9月17日	かながわサイエンスパーク 3F ホール	92(関係者のみ)	

3. 参加者一覧

参加形態：雇＝KAST 雇用研究員、学＝大学の共同研究者、公＝公設試験機関、共＝企業の共同研究者、委＝委託試験先

サブテーマ①高機能光化学センシング材料、デバイス及びシステムの開発

参加形態	所属・職名(在籍時)	氏名	在籍期間	事業終了後の所属
雇	グループリーダー/慶應義塾大学	鈴木 孝治	1998/10～2003/09	
雇	研究員	栗原 一嘉	1998/10～2003/09	慶應義塾大学
雇	研究員	鈴木 祥夫	1998/10～2003/09	KAST(都市エリア事業)
雇	研究員	本田 亜希	2001/04～2003/04	CREST 研究員
雇	科学技術特別研究員 => 研究員	岡部 浩昭	2000/10～2002/12	三菱化学株
雇	STA フェロー => 研究員	ダニエル・チッテリオ	1998/10～2002/10	スイス連邦工科大学
雇	研究員(非常勤)/慶應義塾大学	寺坂 宏一	2001/07～2003/09	
雇	研究員(非常勤)/慶應義塾大学	久本 秀明	1999/02～1999/03	姫路工業大学
雇	研究補助員	藤井 永治	1999/09～2003/09	
雇	研究補助員	岩澤 尚子	1999/10～2003/09	
雇	研究補助員	柿崎 佳子	2002/04～2003/09	
雇	研究補助員	田中 さえみ	2002/04～2003/09	
雇	研究補助員	庄子 真理	1999/03～2002/03	
雇	研究補助員	雨宮 茂	2001/10～2001/12	
雇	研究補助員	宮崎 真抄子	2001/07～2003/03	
雇	研究補助員	中川江利子	1999/11～2001/03	
雇	研究補助員	大島 由起子	2000/12～2001/03	
雇	研究補助員	大神田 裕美	2001/01～2001/03	
学	慶応義塾大学	佐々木 真一	1998/04～2001/03	
学	慶応義塾大学	山田 幸司	2002/04～2003/09	
学	慶応義塾大学	丸山 健一	2002/04～2003/09	
公	神奈川県産業技術総合研究所	伊藤 健	1999/06～2003/03	
共	NTT 生活環境研究所	丹羽 修	1998/04～2003/09	
共	NTT 生活環境研究所	岩崎 弦	1998/04～2003/09	
共	NTTアドバンステクノロジー株	田部井 久男	1998/04～2003/09	
共	NTTアドバンステクノロジー株	飛田 達也	1998/04～2003/09	
共	テクノメディカ株	山崎 浩樹	1998/10～2000/03	
共	東亜DKK株	相川 克明	1999/07～2003/09	
共	スカラ株	畝岡 俊隆	1998/04～2002/03	
共	ブラザー工業株	吉村 千里	2001/07～2003/09	
共	システムインストルメンツ株	高橋 浩三	2001/10～2003/03	

サブテーマ②高度環境浄化のための光触媒材料及び浄化システム

(1) 環境浄化

参加形態	所属・職名(在籍時)	氏名	在籍期間	事業終了後の所属
雇	グループリーダー	橋本 和仁	1998/10～2003/09	
雇	研究員	砂田 香矢乃	1999/08～2003/09	KAST(都市エア事業)
雇	研究員	斉木 千恵子	1999/02～2003/03	東京大学
雇	研究員	石橋 賢一	1999/04～2000/10	ソニー(株)
雇	研究員	大崎 寿	2001/05～2003/03	東京大学
雇	研究員(非常勤)	中島 章	1998/12～2001/11	(株)先端技術インキュベーションシステムズ
雇	研究員(非常勤)/	磯和 俊男	2000/03～2003/03	(株)エコグローバル研究所
雇	研究補助員	桐谷 久恵	1998/10～2003/09	
雇	事務補助員	吉野 僚子	2003/04～2003/09	
雇	事務補助員	牧野 ゆき枝	2003/04～2003/09	
公	神奈川県農業総合研究所	藤原 俊六郎	2001/04～2003/09	
公	神奈川県農業総合研究所	深山 陽子	1999/04～2003/09	
公	神奈川県農業総合研究所	植草 秀敏	1999/04～2003/09	
公	神奈川県農業総合研究所	草野 一敬	1999/04～2003/09	
公	神奈川県農業総合研究所	衣巻 巧	2000/04～2003/09	
公	神奈川県農業総合研究所	米山 裕	1999/04～2003/09	
公	神奈川県畜産研究所	梅本 栄一	1999/06～2003/09	
公	神奈川県畜産研究所	青木 稔	1999/06～2003/09	
公	神奈川県畜産研究所	藤井 八月	1999/06～2003/09	
公	神奈川県畜産研究所	田邊 眞	1999/06～2003/09	
公	神奈川県畜産研究所	倉田 直亮	1999/06～2003/09	
公	神奈川県畜産研究所	川村 英輔	1999/06～2003/09	
共	石原産業(株)	西川 貴志	1999/04～2002/03	
共	石原産業(株)	今井 修	2002/04～2003/09	
共	石原産業(株)	蒲池 健	2002/04～2003/09	
共	石原産業(株)	加藤 康之	2002/04～2003/09	
共	石原産業(株)	石灰 洋一	2002/04～2003/09	
共	(株)明電舎	野口 寛	1999/04～2002/03	
共	日本フォトサイエンス(株)	角谷 祐公	2001/04～2002/03	
共	日本フォトサイエンス(株)	阿部 武史	2001/04～2002/03	
委	盛和工業(株)	栗屋野 香	1998/10～1999/03	

(2) 医学・医療応用

参加形態	所属・職名(在籍時)	氏名	在籍期間	事業終了後の所属
雇	グループリーダー	窪田 吉信	1999/01～2003/09	
雇	研究員	姚 燕燕	2002/12～2003/09	横浜市立大学
雇	研究員	丹羽 智佐	1999/05～2002/04	
雇	研究員(非常勤)	吉田 光代	2001/04～2003/09	
雇	研究補助員	飯野 光代	2000/07～2003/09	
雇	研究補助員	田中 久美子	2001/06～2003/09	
雇	研究補助員	中島 央美	2002/09～2003/09	
雇	研究補助員	大沼 民佳	2000/04～2001/03	
雇	研究補助員	柳 尚美	2001/12～2003/05	
学	横浜市立大学	関口 由紀	1999/01～2003/09	
学	東京大学	立間 徹	1999/04～2003/09	
学	横浜市立大学 => 岡崎国立共同研究機構	井口 泰泉	1998/10～2003/09	
学	横浜市立大学 => 県立がんセンター	池田 直弥	1998/10～2003/09	
共	東陶機器(株)基礎研究所	木村 太門	1998/10～2003/09	
共	テルモ(株)	志村 賢一	2002/10～2003/09	
共	テルモ(株)	森田 博智	2002/10～2003/09	

(3) 光触媒オープンラボ

参加形態	所属・職名(在籍時)	氏名	在籍期間	事業終了後の所属
雇	研究員(非常勤)	大古 善久	1999/06～2003/09	東京大学 => PREST 研究員
雇	研究員(非常勤)	小早川 紘一	2000/08～2003/09	神奈川大学
雇	研究補助員	辻 朱美	2001/02～2003/09	
雇	研究補助員	萩 敦樹	2000/04～2001/05	上村工業(株)
雇	研究補助員	内海 陽介	1999/01～2000/03	北斗電工(株)
雇	研究補助員	沖野 浩平	2001/06～2003/03	
雇	研究補助員	小宮山 祐規	2002/04～2003/03	神奈川大学(大学院生)
雇	科学技術特別研究員	只 金芳	2000/12～2002/12	

サブテーマ③光相転移を用いた環境・情報材料

参加形態	所属・職名(在籍時)	氏名	在籍期間	事業終了後の所属
雇	グループリーダー	佐藤 治	1998/10～2003/09	KAST
雇	研究員	張 シントン	2003/04～2003/09	KAST
雇	STA フェロー => 研究員	孟 慶波	1999/08～2002/08	中国科学院物理研究所
雇	研究員	速見 真也	1998/10～2000/09	九州大学
雇	研究員	顧 忠沢	1998/10～2003/03	中国・東南大学
雇	研究員	高橋 一志	2001/04～2003/03	岡崎国立共同研究機構

雇	研究補助員	中島 里恵	1999/12～2003/01	
雇	STA フェロー	銭 衛平	1999/08～2002/07	
雇	JSPS フェロー	劉 洪武	2002/02～2003/09	
雇	JSPS フェロー	雀 愛莉	2002/03～2003/09	中国・精華大学
雇	STA フェロー	宋 友	2000/11～2002/09	
雇	STA フェロー	ジン 健	2001/10～2003/09	
雇	JSPS フェロー	J. R. Premukumar	2002/01～2003/09	
学	東京大学	大越 慎一	1998/10～2003/09	
雇	研究員	池田 勝佳	1999/01～2003/03	東京工業大学
雇	研究員	荘 金鐘	1999/04～2001/03	
雇	研究員	孫 仁徳	1999/04～2001/03	関西新技術研究所
雇	研究員	入江 寛	2000/12～2001/03	東京大学
共	(株)フコク	逸見 直樹	2000/10～2002/09	
共	日産自動車(株)	三浦 宏明	2003/04～2003/09	
共	日産自動車(株)	高橋 秀和	2003/04～2003/09	

サブテーマ④新しい金型設計製作法

参加形態	所属・職名(在籍時)	氏名	在籍期間	事業終了後の所属
雇	大湊グループリーダー	大湊 満	1999/11～2003/09	
雇	研究員(非常勤)	海野 敬三	2000/01～2003/09	(株)放電精密加工研究所
学	東京農工大学	桑原 利彦	2000～2003/09	
学	東京農工大学	山本 昌人		
共	(株)放電精密加工研究所	山田 隆久	2000～2003/09	
共	三吉工業(株)	久保田 誠	2000～2003/09	
共	三吉工業(株)	石澤 義人	2000～2003/09	
共	ワールドウイング(株)	時貞 勝明	2000～2003/09	
共	ワールドウイング(株)	小原 勲	2000～2003/09	
共	ワールドウイング(株)	高野 広生	2000～2003/09	
共	ラトックシステムエンジニアリング(株)	南郷 脩史	2001/04～2002/03	
共	ラトックシステムエンジニアリング(株)	野村 和隆	2001/04～2002/03	

サブテーマ⑤革新的光学プラスチック材料(平成12年9月まで)

参加形態	所属・職名(在籍時)	氏名	在籍期間	事業終了後の所属
雇	グループリーダー/慶応義塾大学	小池 康博	1998/10～2000/09	
雇	研究員	多加谷 明広	1998/10～1999/04	JST創造科学技術推進事業
雇	研究員	西村 卓	1999/04～2000/03	総務省情報通信政策局
雇	研究員(非常勤)	石樽 崇明	1998/10～2000/09	慶応義塾大学
雇	研究員	野口 美香	1998/10～2000/03	スカラ(株)